

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-505379(P2005-505379A)  
 【公表日】平成 17 年 2 月 24 日 (2005.2.24)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-008  
 【出願番号】特願 2003-535663(P2003-535663)  
 【国際特許分類】

**A 6 1 B 19/08 (2006.01)**

**B 3 2 B 5/02 (2006.01)**

**B 3 2 B 25/04 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 B 19/08

B 3 2 B 5/02 D

B 3 2 B 25/04

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 8 月 26 日 (2005.8.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の表面と第 2 の表面とを有する支持層であって、前記支持層の第 1 の表面からステムの配列が突出している支持層、を備え、

前記ステムの外側表面の少なくとも一部がエラストマー材料を含む、医療用ドレープ。

【請求項 2】

湿潤時のステンレス鋼静止摩擦係数が、乾燥時のステンレス鋼静止摩擦係数の 80 パーセント以内である、請求項 1 に記載の医療用ドレープ。

【請求項 3】

前記支持層の第 1 の表面のステムの密度が、少なくとも  $15.5$  ステム /  $\text{cm}^2$  である、請求項 1 又は 2 に記載の医療用ドレープ。

【請求項 4】

第 1 の表面と第 2 の表面とを有する支持層であって、前記支持層の第 1 の表面からステムの配列が突出している支持層を備え、

前記第 1 の表面の少なくとも一部に沿った乾燥時のステンレス鋼静止摩擦係数が、少なくとも  $0.6$  である、医療用ドレープ。